市民ネットワーク

わかばまちづくり通信　NO.94

発行：市民ネットワークちば わかば事務所

〒264-0033　千葉市若葉区都賀の台4-5-15
Tel 043-284-2339　Fax. 043-284-2362

市議会議員
いわさき明子

改憲迫る！　問題山積みの国民投票

安倍政権の狙う憲法９条改憲が現実味を帯びてきました。国会発議されてしまえば、国民投票が待っています。「国民の意思が示されるのだからいいんじゃないの？」と言う方も多いと思いますが、とんでもない！選挙とは違う「憲法改正国民投票法」の下、テレビ・ラジオ等のＣＭに無意識に洗脳される恐れがあります。

おっとびっくり！　ゆるーいルールの国民投票

問題点１　選挙に比べ極端に運動の規制がゆるい。お金をかけて色々な手段で繰り返し宣伝することができる。お金を持っている側(改憲派)は、早くから大手広告代理店使って、CMの準備をはじめるので有利。

選挙	国民投票
時期、主体、方法にかなりの制限あり。放送などにも一定のルールあり。事前運動禁止。戸別訪問禁止。文書図画の制限もあり。	基本的には広告やＣＭ、雑誌や新聞などで自由に賛成、反対の意見を表明することが可能。事前運動、戸別訪問もOK。 投票前2週間は投票を呼びかける放送（国費での）は禁止だが、個人や団体、企業の意見表明は規制がないので宣伝が可能。海外でもこのようなゆるい国民投票法はない。

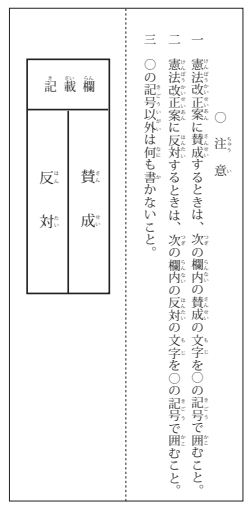
問題点２　最低投票制度がないため、どんなに低い投票率でも過半数を取れば成立してしまう。

問題点３　投票用紙に〇以外を記入すると無効になる。

以上のように、問題の多い国民投票制度です。これで国民の意思をきちんと反映できるのか疑問です。

広告費は賛成・反対派同額にし上限を決めるなど、公平なルール作りが早急に必要です。（山田）

参考：「メディアに操作される憲法改正国民投票」本間 龍 著



認知症の人の不安を減らし共に生きる

市民ネットワークわかば主催の認知症学習会に参加しました。千葉市認知症疾患医療センターの清水先生から、認知症予防のために自分でできること(生活習慣病の予防、禁煙、適量飲酒、運動など)と、認知症の人との接し方について学びました。徘徊や暴言、抑うつなどの背景には、本人が感じる不安やストレスがあり、周りの人の理解と工夫で、症状を減らせることを知りました。

どこに相談したらよいか困ったら、まずはお電話くださいと言っていただき、とても安心できました。（鈴木）

千葉市認知症疾患医療センター　043－226－2736
ちば認知症相談コールセンター　043－238－7731

LGBTQ 家族会 ちば 便り

3月23日に、第一回目のLGBTQ家族会 ちばを開催いたしました。

当事者、ご家族、千葉大学教授兼附属小学校校長先生、レインボー千葉の会、NHK千葉放送局記者、NPO法人LGBTの家族と友人をつなぐ会などの方々が参加されました。

当事者や家族が抱える問題は何か？その問題を解消するためにはどのようなプロセスを構築していくべきなのか？をメインに、教育現場や社会的背景に詳しい方々から貴重な意見を聞くことができました。

会としては、今後、LGBTQの情報を広げ、いろんなセクシュアリティーがあって当たり前の世の中になるよう、多角的な意見を得ながら、一緒に伴走してくれる友と共に、この会を盛り上げていけたらと、改めて思いました。

今後は、家族限定の会も開催する予定です。
お気軽にお問い合わせください(^^)v

一人で抱え込まず、日頃の悩みを気軽におしゃべりしませんか？
（家族会メンバーN）

LGBTQ 家族会 ちば
Facebookページ　http://www.facebook.com/lgbt.family.chiba/
お問い合わせ　lgbt_family2018-chiba@yahoo.co.jp

注）LGBTQ　レズビアン、ゲイ、バイセクシャル、トランスジェンダーなど性的少数者を呼ぶ総称・QはQuestioning(クエスチョニング)の略＝自身の性自認や性的指向が定まっていない人

わかばおもしろツアー　参加費　無料

大草谷津田いきものの里へ

「生き物の赤ちゃん探し」

参加者募集

自然観察指導員の解説で谷津田を歩きます。
どんな生き物に出会えるか楽しみ！

6月17日（日）10：15～12：00

大草谷津田の風景

集合　9：45　千城台駅・バス乗り場
又は　10：00　大草谷津田いきものの里入り口広場

持ち物：弁当、飲み物、動きやすい服装・帽子・長靴、防虫対策各自。

申込み先　284-2339　市民ネットワークちば・わかば事務所

第１土曜日は
憲法カフェわかば

「私も参加しています！」

共謀罪の強行採決に危機感を抱いていた時、憲法カフェわかばに出会いました。子連れの私でもすっと溶け込める雰囲気が、会の魅力です。

今最も大切な事は、日本国憲法について知る事です。私は憲法の成り立ちを知り、この憲法を子ども達の明るい未来のために残したいと強く思います。改憲の善し悪しではなく、その改憲の結果私達の生活はどう変わるのか、一人一人が考えるべきです。最終的には国民に決定権があるのですから。（若葉区　1歳児の母Ｓ）

※次回は６月２日（土）10～12時　TSUGAnoわこども食堂(西都賀3-17-11)にて

市民ネットワーク 千葉市議会　平成30年第1回定例会（2月20日～3月15日）

いわさき明子の議会報告

未来への投資が増えた 千葉市の新年度予算

今回の議会では、2018年度の予算が決定しました。財政の健全化のため、既存の事業効果や必要性について検証を行い、見直しを図りながらも、稲毛海浜公園のリニューアルなどの投資的経費が昨年度に比べ、12・4％増えています。

市民ネットワークでは、小学校のスクールカウンセラー倍増や、特別支援教育指導員・介助員の増員、保育施設の巡回指導員の増員など、福祉や保育・教育分野への、未来につながる人員配置増を特に評価し、予算案に賛成しました。

一般質問から

Q 障がいのある子どもを育てる親への支援は？

A ペアレントメンター制度を検討します

読む・書く・計算するなどが難しいお子さんがいます。これらのLD（学習障がい）は、気づかれにくく、「勉強ができない子」と思われがちです。

今回一般質問の前に、美浜区でLD等の子どもの発達を支援している「むぎ畑」さんに伺いました。

例えば識字が苦手な子は、不規則に書かれた数字に順番通り丸を付けるなどの練習があります。代表の渡辺千代子さんは「その子の発達に合わせたサポートがあれば、勉強ができます」と体験に基づいた話をしてくださいました。

学校現場では、まずその子がLDであることに気づくことが大切です。教職員の理解を深める取り組みを教育委員会に求めました。

また障がいのある子どもの環境改善に向け保護者を支援する仕組み「ペアレントメンター制度」の創設を保健福祉局に要望したところ「検討します」との回答を得ました。

Q 石炭火力発電所計画にNOと言わないのか？

A 厳しい姿勢でCO$_2$などの削減対策が確実に実施されるよう、事業者に求めます

中国電力とJFEスチールが出資した千葉パワー㈱が、蘇我地区に石炭火力発電所建設を計画しています。市民団体「蘇我石炭火力発電所建設計画を考える会」のアンケートによると、今でも空気の汚れや黒い粉じんの飛散に悩む市民が大勢いるとわかりました。またCOP21で採択されたパリ協定により、CO$_2$を大量に排出する石炭火力発電所は国際的にも削減することとされています。

今以上に空気を汚し、パリ協定に反する発電所は不要です。市として石炭火力にNOと言わないのかと質問しましたが、明確な回答は得られませんでした。5月に千葉市長から県知事へ提出する意見書に、市民の声をしっかり盛り込むよう求めましたので、署名などで市民の反対の声を集め、届けていきます。

新しい北谷津清掃工場に向けて

北谷津清掃工場は現在稼働を停止していますが、今後同じ土地に新しい清掃工場を建設する予定です。

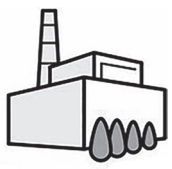
2017年3月　稼働停止
（2016～2020年　環境アセスメント手続き）

2018年中　入札により事業者決定予定

2021年4月　建設開始予定

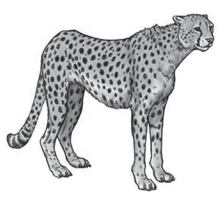
2026年4月　新工場稼働予定
（稼働後は新港清掃工場を停止し焼却炉を交換する）

環境影響調査等の結果が『準備書』として提出されると、それに対する市民意見を出すことができます。私たちの健康で安全な生活を守るため、環境への影響で気になる点があれば積極的に意見を出していきましょう。なお、温水プールといきいきプラザのお風呂は、工場停止中も自前のボイラーにより利用できるようになっています。



New! 動物公園のアフリカ平原ゾーン

動物公園のリスタート構想（2014年～）が、着々と進んでいます。「特徴ある動物展示」の一環として、ライオン展示場を中心とした「アフリカ平原ゾーン」の内容が明らかになってきました。平原に群れで暮らすシマウマ等の動物展示場の整備。新しい肉食獣として今年度中にチーターを購入し、エサを追いかけて走る様子が観察できるなど、子どもだけでなく大人も見て楽しい展示の工夫を考えているとのこと。行ってみた感想や意見をぜひ現場に届け、市民参加で魅力ある動物公園を作りましょう。



映ったデータの扱いにはしっかりしたルールを

―不法投棄防止に監視カメラを導入―

ごみの不法投棄は近隣住民にとって頭の痛い問題です。今年度は市内に6台の監視カメラが導入されます。抑止力が期待されますが、映ったデータは個人情報でもあります。情報を閲覧できる人を限定する、外部へ情報提供する場合のルールをきちんと決めるなどの対策も必須です。

市営住宅の今後はどうなる？

小倉台住宅の建て替え現場

住宅のセーフティーネットとして大切な役割を果たしている市営住宅。千葉市は人口動向や住戸の老朽化状況等を踏まえ「千葉市営住宅長寿命化・再整備計画」（2012年度～）を策定、10年間で計画的に更新等を行っているところです。

判定基準を定め、すべての市営住宅について、建て替えか、用途廃止か、改善・維持管理かを決めました。用途廃止や部分建て替えを行うと敷地が余るので、それを売れば、新たな財政負担がなく設備更新ができる仕組みです。

今後の対応	住宅名
①部分建て替え（余った土地を売却）	桜木町（＊工事済み）・小倉台（＊工事中）
②用途廃止（民間賃貸住宅を借り上げ）	大宮町第1・千城台第1の一部（千城台北）・千城台第2の一部（千城台西）・大宮町第2

今後は、今年度中に計画の中間見直しが行われます。また、売り出された土地の利活用についても、注視していく必要があります。